

GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会（第4回）

日時：令和5年5月24日（水）11時から

場所：都庁第一本庁舎 33階 N1 会議室及びオンライン

議事次第

- 1 開会
- 2 審議事項
 - ・ 令和4年度 GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会決算について
 - ・ 専門部会の設置について
- 3 報告事項
 - ・ 令和5年度における契約手続きの状況について
 - ・ 令和5年度の事業スケジュールについて
 - ・ 実行委員会におけるガバナンス強化について
- 4 その他
- 5 閉会

GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会 構成

〈委員長〉

所 属	氏 名
東京都副知事	潮 田 勉

〈委員〉

所 属	氏 名
公益財団法人 東京都体育協会理事長	塩 見 清 仁
公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会会長	延 與 桂
一般財団法人東京マラソン財団事業担当局長／東京マラソンレースディレクター	早 野 忠 昭
臨海部レガシースポーツイベント実行委員会 委員長／一般社団法人 ジャパンサイクルリーグ チェアマン	片 山 右 京
多摩自転車ロードレース・イベント実行委員会 委員長／東京都生活文化スポーツ局 理事（スポーツ総合推進担当）	川 瀬 航 司

〈監事〉

所 属	氏 名
東京都生活文化スポーツ局総務部企画計理課長	瀬 戸 裕 一 郎

〈事務局〉

所 属	氏 名
東京都生活文化スポーツ局自転車活用推進担当部長（事務局長）	原 陽 一 郎
東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部自転車活用推進担当（事務局次長）	今 成 達 郎
東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部自転車活用推進担当（事務局次長）	松 坂 智 仁
東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部自転車活用推進担当（事務局次長）	知 花 謙

取扱注意

第4回 GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会資料



2023年5月24日

下記の令和4年度決算については、令和5年4月10日に実施した書面決議により各委員承認済

GRAND CYCLE TOKYO事業 令和4年度（2022年度）収支決算書(案)

収入の部

(単位：円)

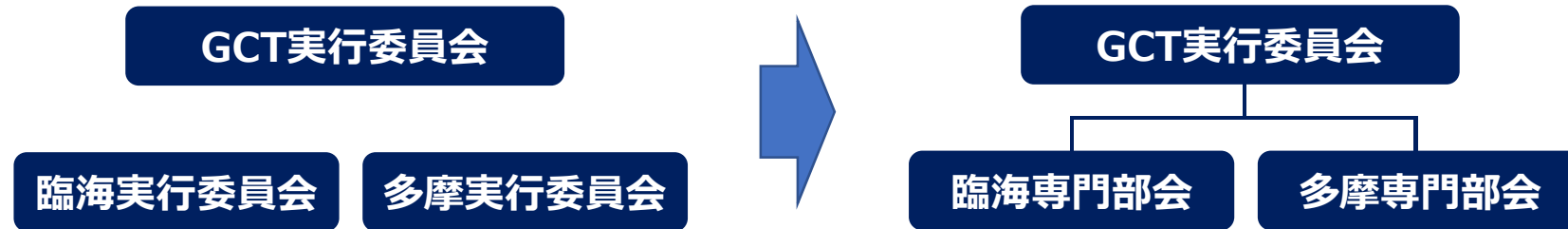
科目	予算額	決算額	備考
東京都負担金	193,000	78,300	・概算負担金収入（78,300円） ・東京都への負担金戻入（0円）
収入合計	193,000	78,300	

支出の部

(単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
報償費	193,000	78,300	・実行委員会委員への謝金等 76,500円 ・口座振込手数料 1,800円
支出合計	193,000	78,300	

1. 実行委員会の体制



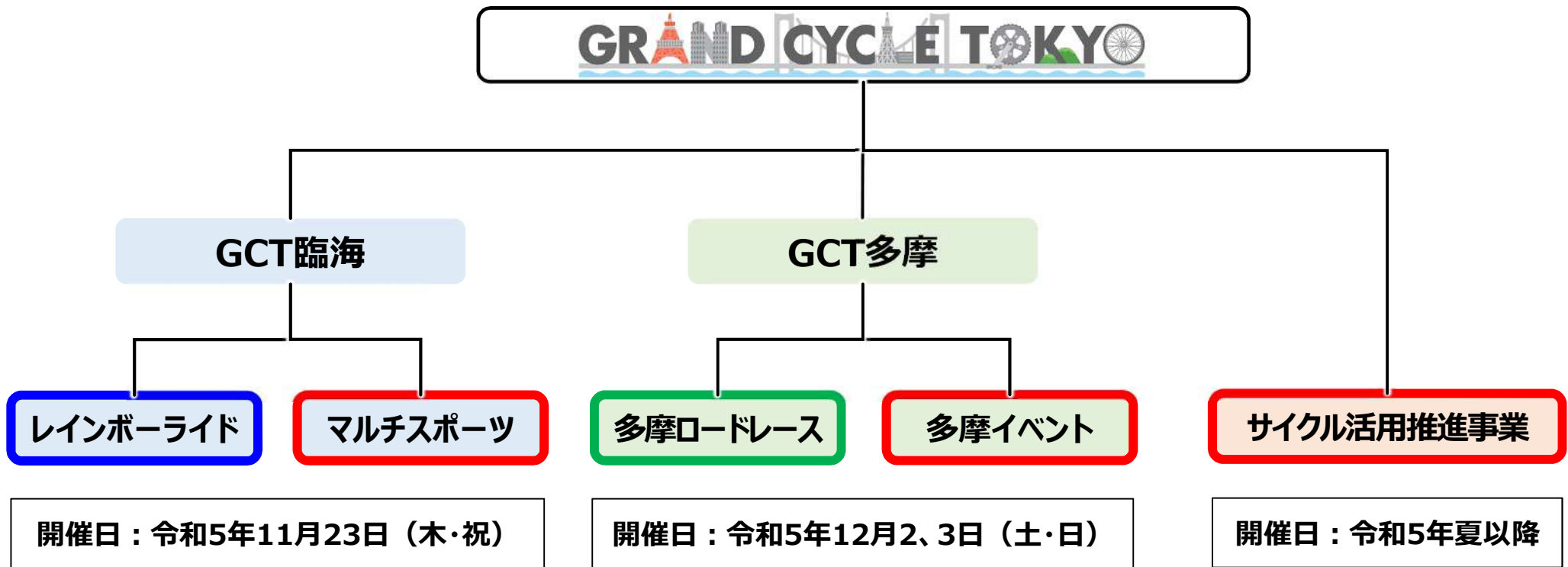
※臨海/多摩実行委員会は解散、解散に伴い両委員会の文書、財産等はGRAND CYCLE TOKYO（GCT）実行委員会で引き継ぐ


2. 実行委員会と部会の役割


- ・GRAND CYCLE TOKYO実行委員会：事業監査、契約手続き
- ・各専門部会：各事業の企画、契約内容の立案


3. 専門部会の委員

- ・専門部会の委員は、各実行委員会の委員を想定



 …契約事業者：株式会社SPORTS edge

 …契約事業者：株式会社読売広告社

 …契約事業者：株式会社日テレアックスオン、株式会社ムラヤマ、テイシン警備株式会社共同事業体

※ その他（事務局運営補助委託）…契約事業者：株式会社シード・プランニング

契約案件	契約事業者	選定理由
レインボーライド (企画提案方式)	株式会社SPORTS edge	<ul style="list-style-type: none"> ・ライドイベントに関する企画、運営、広報等の提案が具体的かつ詳細に述べられており、知見を活かした運営方法やコスト削減効果のある安全対策などが提案されていた。 ・特に、参加者増加・募集計画について、幅広い参加者の獲得を見据えたツアーの設定など、インバウンド効果の高い提案がされていた。 ・また、参加者の満足度向上として、SNS を用いた参加者目線の動画の発信など、イベント参加への意欲を高める提案がされていた。
多摩自転車ロードレース (企画提案方式)	株式会社読売広告社	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車ロードレース計画全般、交通規制計画や交通規制広報など高い経験に基づいた提案がされていた。 ・大会開催まで非常にタイトなスケジュールの中、綿密かつ具体的な計画が提案されていた。 ・初回のレースということで安全安心がしっかりと意識されていた。また、経験や体制も優れており、レースの将来的な展望も示されていた。 ・雨天時や荒天時への対応、障がい者の参加についても準備されていた。
臨海部・多摩イベント・サイクル活用推進事業等 (総合評価方式)	株式会社日テレアックスオン、株式会社ムラヤマ、テイシン警備株式会社 共同事業体	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの企画内容がTVをはじめとするメディアを活用するなど幅広い層に対して受け入れやすいものとなっており、スポーツを「する、みる、支える」機会の創出につながることを期待される。 ・各イベントをつなぐテーマを定め、イベント全体を通して東京の魅力発信や地域振興につながることを期待される。 ・自転車関連イベント実施経験に基づく実施体制が敷かれ、適切な進行管理が期待される。また、ボランティアの研修を行うなど、当日の運営に向けた工夫がみられる。

【資料4】令和5年度の事業スケジュールについて

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レインボーライド等			★レインボーライド：コース発表	★レインボーライド：参加者募集			★イベント：詳細発表	★レインボーライド：交通規制広報開始	☆レインボーライド等開催			
多摩ロードレース等				★都民参加型レース：参加者募集	★ロードレース：交通規制広報開始	★ロードレース：大会要項発表		★イベント：詳細発表	☆ロードレース等開催			
サイクル活用推進事業				← 広報、参加者募集 →					← イベント実施 →			